

umfassung に關係する前置詞である。特殊科學は實在の部分々々を抽象する認識であつて——それは Einleitung in die Geisteswissenschaften 以來のドイツ人の考へである——Theorie der Theorien としての哲學によつて初めて總括的な實在の認識が達せられるのである。私は次のやうに譯せばいゝかと思ふのである。「従つて哲學についての一面的な概念規定のうちでも哲學は理論の理論であり諸々の特殊科學の、實在の認識への總括でありまた基礎付けであるといふ概念規定ほど明瞭な概念規定は他にない。」

私がこゝに舉げた邦譯中の誤譯は、論文の主要な箇所に就いてなされたものとして考へられるものであるか、そうでない場合には他の多くの誤譯を代表するものであつて、決して之らが誤譯の全部ではない。然しまた私が提出した質疑にも、

原文及び邦譯の私の側の誤解に基いてゐるところの多くのものがあるかも知れない。これについても亦教へを受けることが出来れば私の喜びであるドイツ人が吾々の師である限り、勝部氏は吾々の師であるべきだからして、氏の御指導をこゝに懇望する次第である。(終り)

景 報

印度宗教學界例會

五月十二日(水)午後六時半より學生集會所南室にて

起信論の支那選述について

松本文三郎博士

美 學 會

五月十五日(土)午後六時より學生集會所南室にて

美的感情移入の本質

島 芳夫 君

天龍岩窟について

奥村伊九良君

教育學研究會

五月二十七日(水)午後六時より學生集會所乾室にて

口語式雜教育に關する實演

西川 吉之助氏

寄贈雜誌書籍

哲學雜誌、丁酉倫理講演集、心理研究、觀想、内外教育評論、
學校教育、教育時論、願望、信濃教育、東亞之光、教育學術會、
都市教育、生理學研究、國民史談、教育論叢、佛教研究、譯座、